



## 第4回東京国際ピアノコンクール 一般部門 第1位 竹内 彩佳さん (勝部出身)

東京音楽大学大学院2年生。平成29年11月に東京都で開催された若い才能を発掘する同コンクールに出場し、第1位に輝いた。その翌日、ベルフォーレ津山(アルネ・津山7階)で開催された第10回津山国際総合音楽祭「つやま若い芽のコンサート」に出演し、コンクールで演奏した曲、プーランクの「ナゼールの夜会」を披露し、観客を魅了した。4月から美作大学で非常勤講師として勤務する傍ら、定期的に演奏活動も行う予定である。



### 竹内彩佳ピアノリサイタル

とき 3月24日(土)開場午後3時、開演午後3時30分

ところ モンレーヴ (大田)

※チケットの購入方法など、詳しくはお問い合わせください  
☎モンレーヴ ☎27-7822



#### ピアノを始めたきっかけは？

母の勧めで3歳から音楽教室に、4歳からピアノ教室に通い始めたことがきっかけです。小さい頃からピアノを弾くことが大好きで、毎日ピアノを弾いていました。小学3年生の時、市内で行われたピアノコンクールで金賞を受賞し、もっとピアノを上手に演奏したいという気持ちが強くなり、さらに練習に打ち込むようになりました。

その後も、国内外の多くの指導者から演奏技術を学び、「表現する」ことの奥深さを知るにつれ、今なお、ピアノを演奏することへの情熱が増しています。

#### ピアノの魅力は？

鍵盤にかける指先の角度や重みのかけ方、リズムなど、少しの違いでいろいろな音色を奏でられることが魅力ですね。

また、自分の中で思い描いた風景を演奏で表現し、聴く人にも同じような風景を思い起こさせることができることにも魅力を感じています。演奏者の感性が曲に表れる楽器なので、さまざまな音楽の世界に触れて感性を磨いています。

#### 東京国際ピアノコンクールで1位になった時の感想は？

当日は、朝から程良い緊張感で気持ちの集中を保つことができていたので、上手に演奏できる予感がしていました。それでも、まさか1位になれるとは思っていなかったもので、本当に驚きました。

#### 津山の皆さんへメッセージを

わたしは津山で多くの人に支えられ、育ててもらいました。これからは、自分が学んだことを生かして、ピアノや音楽の素晴らしさを伝えていきたいです。



「1月に行く、2月は逃げる、3月は去る」と言いますが、早いものでもう3月号です。平成29年度はBz津山公演やS・L・C-11号の移設など、華々しい出来事が数多くありました。平成30年度はどのような年になるか、新しいイベントや出来事を「広報津山」でしっかりと伝えていけるよう取り組んでいきます。(W)

作陽高校サッカー部の皆さん感動をありがとうございました。男子も女子も全国の舞台で一生懸命プレーする姿に心打たれました。子どもたちの心にも響いたと思います。わたしの5歳の娘も「サッカーする」と言い始めました。今回の作陽高校の活躍で、市内のサッカー人口が増えるのではないのでしょうか。(雨)

最近、間食や食べ過ぎの影響で、体重計に乗るとビックリ…。元の体重に戻さないといけないなと考えていたところ、ちょうど今月号のレッツエクササイズのスワットの記事を担当したので、始めてみました。テレビを見ながらでもできるので、気に入っています。継続できているので効果が楽しみです。(☺)

編集・発行  
津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)  
〒708-8501 岡山県津山市北520番地

☎ 0868-32-2029  
☎ 0868-32-2152  
✉ kouhou@city.tsuyama.lg.jp

広報津山は、著作権保護のため再生紙と植物性インキを使用しています。読み終えた後リサイクル(雑紙)にご協力ください

☆広報津山はホームページで閲覧できます  
<https://www.city.tsuyama.lg.jp/>



☆津山のフェイスブックはこちら  
<https://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>

